

体にはいじわる！がめ！

2005年7月12日

場所：香川県立高松高校 1階会議室 時間：3:45-5:00
大阪大学社会経済研究所教授（1970年度卒）西條辰義

フリーライド（ただ乗り）の問題：経済学、社会学、社会心理学

例 1：NHKの受信料

「キミンちはNHKの受信料払っている？」

「何で払うんだ？」「うちのテレビは払わなかったって映るぞ」「キミンちは？」

例 2：京都議定書ブッシュ大統領（2001年3月）：「途上国の温室効果ガスの削減が明示されておらず、合衆国の国益に反する京都議定書は批准しない！」

実験経済学

ラボの中で擬似的な経済環境を設計し、実際に被験者を用いて実験を行い、人々の行動を観察。フリーライドがおこる状況を実験室の中で再現。アメリカ人と比較すると、日本人は自分が損をしてもフリーライドする人の足を引っ張る。足を引っ張られた人たちはフリーライドしなくなる。結果として「協力」がおこっているように見える?? → <日本人は「いじわる」がお好き?! >なのかも?

数理生物学

「大腸菌をご存じ？ 実は、大腸菌の中には、自ら労力を用いて毒素を周囲にまき散らし、自己の存続を主張するものがあるんだ」

「うん、この種の大腸菌が生き残ることを、フォン・ノイマンたちが作ったゲームの理論で説明できるんだ」

進化論

「ヒトを含む霊長類の知能は、仲間を騙し、欺き、出し抜いて発達してきたらしいよ」

「進化論の研究者の間では「マキャベリの知性」の仮説とよばれているらしいんだ」

ニューロサイエンス

「いじわるをしている人って、いじわるをすることに快感を感じているんじゃない？」

「実はそうなんだ。前頭前野が活性化するんだって」

「ほんとう？」

「でも、いじわるの大好きな僕の知り合いのAクンのお父さんも大好きだって」

「遺伝するのなあ」

「でも、遺伝子のドコ？」

